

静岡県防災フェロー 養成講座

令和8年度 受講生募集

静岡大学防災総合センターでは、静岡県と連携して、「災害科学的基礎を持った防災実務者の養成（静岡県防災フェロー養成講座）」事業を実施しています。



応募資格

次のいずれかに該当する者

- ・令和 8 年 4 月 1 日時点で、行政機関、指定公共機関、指定地方公共機関（都道府県は問わない）、学校（学校教育法第一章第一条に定める教育機関）のいずれかに在職し（勤務形態は問わない）、かつ令和 9 年 4 月 1 日時点でも在職見込みであり、防災に関わる業務に従事している者（今後従事する見込みの者も含む）。
- ・防災関連の研究科（専攻を含む）又は研究科等連携課程以上に在学中（令和 8 年 4 月時点で在学見込みを含む）で、静岡大学防災総合センターの教員（専任、兼任、特任、客員）による推薦を受けた者
- ・その他、令和 8 年 4 月 1 日時点で防災に関わる業務に従事しており、令和 9 年 4 月 1 日時点でも在職見込みの者で、静岡県防災フェロー養成講座実施委員会が適当と認める者。なお、「業務に従事」とは、その仕事に従事することにより、主たる生活上の収入を得ている者を指し、例えば地域の自主防災組織への関与は「業務」とは見なさない。

募集・選考

募集人員：若干名

出願期間：令和 8 年 5 月 6 日(水)～5 月 18 日(月)(必着)

選考方法：受講志願書の内容をもとに、応募資格を満たしているか検討し、総合的に判定します。

入学科・講習料：検定料、入学科は無料です。講習料は 80,000 円とします。静岡県職員および静岡県内の市町職員については、勤務先から職務及び職員研修の一環として、所属長の了解のもとで受講が認められている場合、講習料を免除します。

講座の内容

● 受講期間

令和 8 年 6 月から令和 9 年 3 月までの約 1 年間が基本ですが、令和 10 年 3 月まで 1 年間の延長受講も可能です。

● 講義・実習科目

下記の科目が開講され、この中から 15 科目以上の履修が必要です。原則として土曜に開講され、1 科目は 1 日（9 時半～ 18 時）で終了します。全科目とも課題が出題されます。ほとんどの科目をオンライン形式で開講の予定です。

【必修科目】入門演習、専門演習

【基礎系科目】河川工学、火山学、気候学、砂防学、地震学、地震工学、津波工学、人文社会科学のデータ収集と統計処理

【応用系科目】コミュニケーション論、リスク論、企業防災と事業継続論、建築防災学、災害社会学、都市防災概論、防災気象情報論、防災林概論、豪雨の災害情報論 1、豪雨の災害情報論 2

【実習系科目】地質学演習、地震計測実習、地理学演習、地理情報演習、防災実務実習

● 修了判定

講義・実習科目のうち、必修科目 2 科目、基礎系科目 1 科目以上、応用系科目 1 科目以上、実習系科目 1 科目以上、合計 15 科目以上履修認定されている者を、修了判定の対象者とし、静岡県防災フェロー養成講座実施委員会が各受講者の修了判定を行います。修了者には、静岡県より「静岡県防災フェロー」の称号が付与されます。

問い合わせ先

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 静岡大学防災総合センター

TEL:054-238-4254 FAX:054-238-4911

ホームページ:<https://www.cnh.shizuoka.ac.jp/>（メール問い合わせはこちらから）

本事業のホームページ:<https://www.cnh.shizuoka.ac.jp/education/fellow/>